

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 井上圭右、井上裕子

2. 山城／ルート 後立山連峰 五竜岳～鹿島槍ヶ岳～針ノ木岳

3. 交通手段 車

- ・ 往き 神戸→名神、中央道→安曇野 IC→神城 五竜とおみ エスカルプラザ駐車場（無料）
- ・ 帰り エスカルプラザ駐車場→安曇野 IC→中央道、名神→神戸

4. 行動記録

- ・ 8月1日 エスカルプラザ 7:25 =(テレキャビン)= 7:45 アルプス平 → 8:50 小遠見山
→ 9:41 大遠見山 → 11:35 五竜山荘（泊）
- ・ 8月2日 五竜山荘 5:17 → 6:13 五竜岳 6:20 → 8:20 北尾根ノ頭 → 9:50 キレット小屋 10:05
→ 11:40 北峰 → 12:20 鹿島槍ヶ岳 南峰 12:30 → 13:08 布引岳 → 13:57 冷池山荘（泊）
- ・ 8月3日 冷池山荘 4:40 → 5:45 爺ヶ岳 5:53 → 6:37 種池山荘 → 7:55 岩小屋沢岳
→ 8:28 新越山荘 → 9:18 鳴沢岳 → 10:13 赤沢岳 → 12:06 スバリ岳
→ 12:58 針ノ木岳 13:05 → 13:50 針ノ木小屋 14:15 → 15:12 蓮華岳 15:20
→ 16:05 針ノ木小屋（泊）
- ・ 8月4日 針ノ木小屋 5:40 → 6:40（針ノ木雪溪）のど → 7:40 大沢小屋 → 8:40 扇沢 8:55
=(路線バス)= 9:30 信濃大町駅 10:28=(JR)= 11:00 神城駅 11:10
=(無料シャトルバス)= 11:15 エスカルプラザ駐車場

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

好天にも恵まれ4泊の予定を3泊に短縮した。

b) 事故に繋がりそうな要因（ヒヤリハット）が発生したか？ 無し

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？ 無し

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

- ・ 天気は初日こそ小雨があったが、2日目以降は晴れ、剣・立山、槍・穂高、黒部湖など展望がすばらしかった。陽射しも強く、炎天下の暑さに悩まされる。
- ・ アルプス平から地蔵の頭までは高山植物園になっており、花が真っ盛り。観光客でにぎわう。
- ・ 五竜岳～鹿島槍ヶ岳南峰まではガレ場と岩場が連続するロングコース。クサリ・ハンゴ等が整備され慎重に進めば問題はないが、長時間気が抜けないので疲れる。南峰以降はおだやかな道。
- ・ 種池山荘～針ノ木岳は片側がスパッと切れ落ちた尾根道が多く、緊張しながら歩く。ロープなどはほとんど張られておらず、岩場の弱点を縫うような見事なコース取りに感心した。
- ・ 蓮華岳では広範囲に咲くコマクサの群生が見事で、それを見るだけでも登る価値はある。
- ・ 針ノ木雪溪では安全をとって、針ノ木小屋で軽アイゼンをレンタルした。（使用料1組 500円）おかげで安心して楽しく歩くことができた。
- ・ 車は8月1日～4日までエスカルプラザ駐車場（無料）に置く。
- ・ 水は五竜山荘宿泊者は無料（テント利用者は¥100/ℓ）、冷池山荘宿泊者は1ℓ 無料・追加は¥150/ℓ、針ノ木小屋宿泊者は1ℓ 無料・追加は¥200/ℓ

報告者氏名 井上裕子

2017年8月6日



西遠見山付近から左は五竜岳、右は白岳



五竜山荘の前から中央の五竜岳へと登る道



五竜岳山頂から見た鹿島槍ヶ岳



五竜岳直下の岩場を下る



北尾根ノ頭へ向かう、右上は鹿島槍ヶ岳



前方のキレット小屋の向こうに八峰キレット



八峰キレット付近はおそろおそろ歩く



鹿島槍ヶ岳の北峰から南峰へ、ガレ場が続く



南峰から布引岳へ、おだやかでほっとする



爺ヶ岳山頂から見た鹿島槍ヶ岳



岩小屋沢岳に向かう。晴れてうれしいが暑い



鳴沢岳から赤沢岳、スバリ岳、針ノ木岳へ



スバリ岳から黒部湖と立山連峰を見る



スバリ岳から針ノ木岳へ、石がゴロゴロ



蓮華岳頂上の三角点を後にポーズ



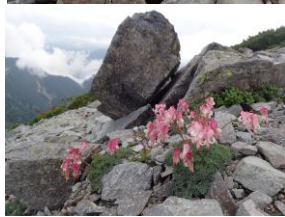
蓮華岳の下り、真ん中が針ノ木岳、右はスバリ岳



針ノ木大雪溪を下る、登りはしんどそう



ここから普通の登山道、軽アイゼンを外す



蓮華岳



鹿島槍ヶ岳



花と種

